

江別市の予算

詳細 財政課 ☎ 381-1010



基本方針

令和6年度は、えべつ未来づくりビジョン（第7次江別市総合計画）の初年度であることから、同計画に掲げる将来都市像「幸せが未来へつづくまちえべつ」を目指し、「いつまでも元気なまち」「みんなで支え合う安心なまち」「子どもの笑顔があふれるまち」「自然とともに生きるまち」「新しい時代に挑戦するまち」の五つの基本理念に基づいて予算を編成しました。

最大の課題である人口減少と、地域経済活性化のため、「えべつ未来戦略」と「江別市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を中枢に据え、戦略に位置付ける事業を重点的、集中的に進めます。

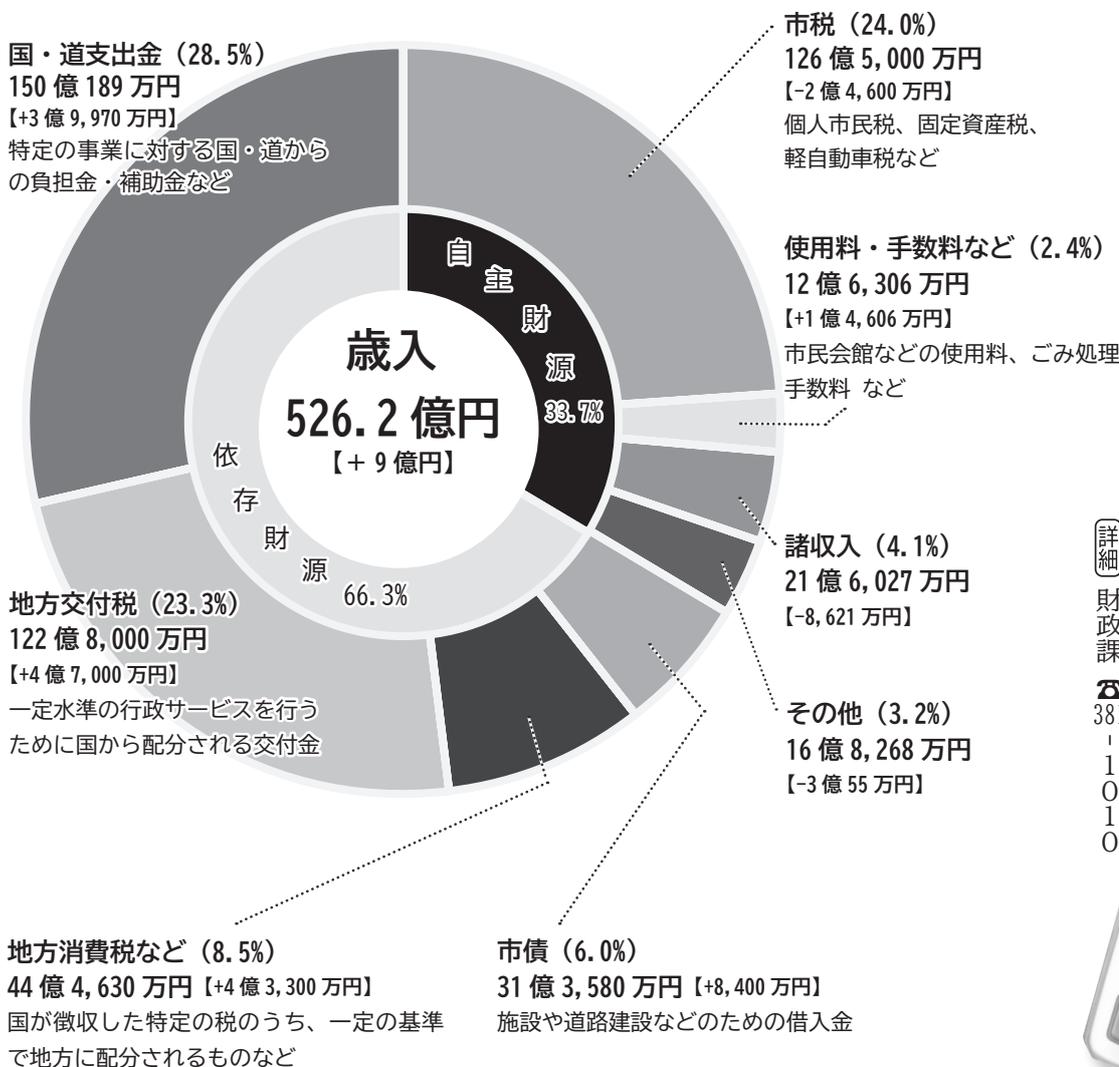
予算規模は拡大

一般会計の予算は、前年度から9億円（1.7%）増加しています。特別会計と企業会計を含めた全会計の合計は、964億3075万9千円となり、前年度と比べて2億9417万1千円（0.3%）増加しました。

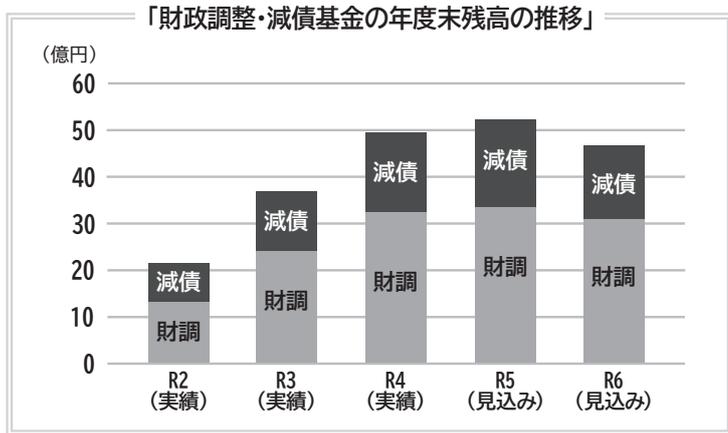
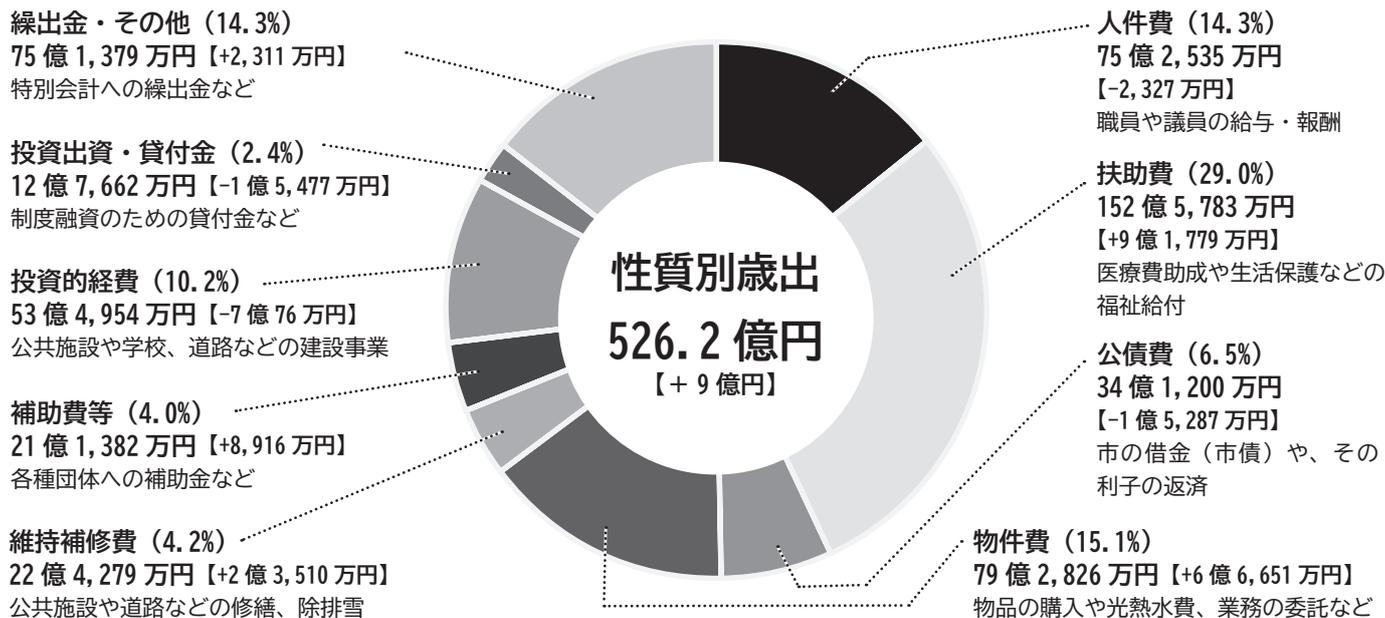
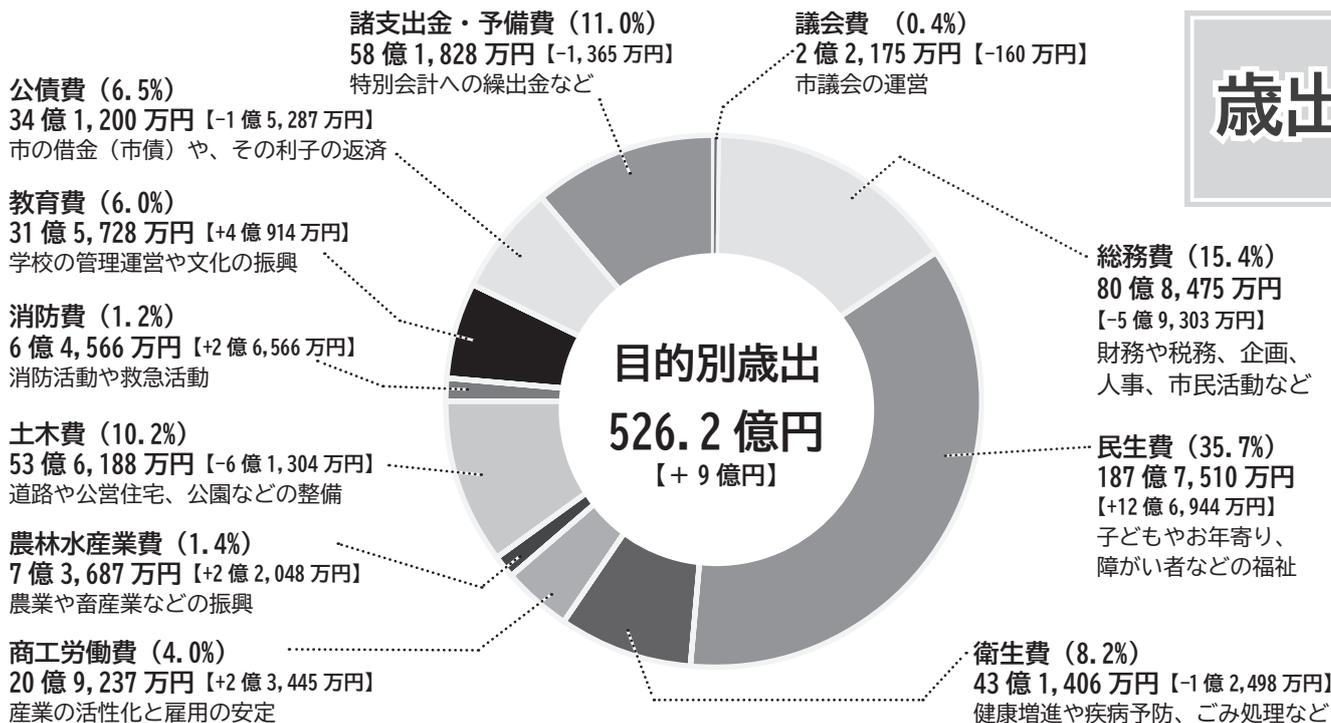
歳出は、新栄団地建替え事業の終了などにより投資的経費が減少する一方、福祉・医療などの社会保障費の増加や原油価格・物価高騰などにより扶助費および物件費が大幅に増加しています。また歳入は、地価上昇により固定資産税の増加が見込まれるほか、定額減税の影響による個人市民税の減少分は、地方特例交付金で補てんされるものの、

歳入

【 】内は前年度比
※1万円未満の金額を整理して記載しています



歳出



基金は、大型事業の実施、災害や不測の事態への備えなど、目的をもって積み立てて、活用しています。

基金残高は、経費の圧縮などにより、令和5年度は増加が見込まれますが、令和6年度は原油価格・物価高騰などの影響により歳出が増加するため、減少となる見込みです。

今後とも、さらなるコストの縮減や自主財源の確保など、健全な財政の維持に努めます。

臨時財政対策債が減少するため、一般財源総額は微増となる見込みです。

基金は減少の見込み

令和6年度 主な事業



子育て・教育

子どもたちが元気に育ち、笑顔で学ぶ、未来あるまちを目指します。



リニューアルオープンした『子育てひろば ぽこあぽこ』

事業名	金額	主な内容
子ども医療費助成事業	3億1,754万円	拡大 通院医療費助成対象に小学4年生から中学3年生を追加
地域子育て支援拠点事業 (子育てひろば ぽこあぽこ)	3,426万円	子育てひろば ぽこあぽこの運営、子育て講習会などの開催
新規 不妊治療等助成事業	370万円	特定不妊治療と併用実施した「先進医療」の費用の一部を助成
小中学校 ICT 環境整備事業	1億4,242万円	新規 AIドリル・自動採点システムの導入
不登校児童生徒支援事業	1,938万円	拡大 不登校児童生徒を対象とした適応指導教室の常設化



自然・環境 安全・安心

豊かな自然とともに暮らす、環境にやさしく、美しいまちを目指します。また、安全で安心して住み続けられるまちを目指します。



ごみ減量体験講座（買い物ゲーム）

事業名	金額	主な内容
新規 脱炭素推進事業	1,103万円	太陽光発電設備と蓄電池を導入する市民への補助
環境教育等推進事業	394万円	えべつ環境広場の開催、子ども向け教育、市民環境講座
環境マネジメントシステム事業	96万円	新規 省エネルギー診断の実施
新規 救急業務デジタル化事業	1,637万円	救急医療支援システムの導入
新規 本庁舎建替事業	3,395万円	本庁舎建設基本設計、基本設計に伴う本庁舎 VR データ作成

令和6年度予算に計上した事業の中で、各分野ごとに主な事業を紹介いたします。
詳細は、「絵で見る江別市予算案」（下の二次元コード）をご覧ください。





江別 RTN パーク（分譲地）



除排雪作業

産業が地域に根差す、活力とに
ぎわいのあるまちを目指します。
また、いつまでも暮らしやすく、
便利で快適なまちを目指します。

産業・都市生活

事業名	金額	主な内容
新規 企業誘致における未利用地活用調査事業	480 万円	企業誘致の促進に向けて市内における未利用地の活用について検討
新規 スマート農業推進検討事業	3,100 万円	農業者に対するニーズ調査・ワークショップの実施
除排雪事業	17 億 8,259 万円	除排雪の実施、自治会排雪の支援、 新規 人材確保を目的とした資格取得支援
行政デジタル化推進事業	3,214 万円	新規 生成 AI の導入、基幹系システムの標準化・共通化、会議録作成音声認識支援システムの導入
生涯健康プラットフォーム推進事業	1,469 万円	生涯健康プラットフォームの運用

特別会計の予算

257 億 7,800 万円

（前年度比 1 億 9,600 万円減）

- ・国民健康保険特別会計
…122 億円
- ・後期高齢者医療特別会計
…22 億 5,300 万円
- ・介護保険特別会計
…111 億 1,200 万円
- ・基本財産基金運用特別会計
…2 億 1,300 万円

予算には、一般会計のほかに、特別会計と企業会計があります。

それぞれ公共料金や利用料などの独自収入があり、一般会計と切り離すことで、事業の収支を明確にしています。

企業会計の詳細は、10 ページ
をご覧ください。



旧町村農場

生涯学習・文化・スポーツに親
しみ、心身ともに元気で豊かに過
ごせるまちを目指します。また、
みんながつながり、認め合い、協
働しながらともに活躍するまちを
目指します。

生涯学習・文化・スポーツ 協働・共生

事業名	金額	主な内容
新規 情報図書館デジタル化推進事業	1 億 7,140 万円	セルフ貸出機の導入、ICゲートの設置
旧町村農場保存活用推進事業、管理運営事業	2,551 万円	令和6年6月リニューアルオープン（予定）
セラミックアートセンター企画展開催事業	771 万円	新規 「人間国宝 鈴木藏 <small>おさむ</small> の志野展」
地域自治活動事業補助金	1,799 万円	自治会の活動実績に応じた補助の見直し
自治基本条例関連事業	207 万円	拡大 自治基本条例検討委員会の開催

市立病院

〔詳細〕 管理課財務係
☎ 382-5151



予算と前年度(決算見込)の比較増減

区分		R6年度	R5年度 (決算見込み)	比較増減
入院	収益	36.8億円	32.8億円	4.0億円
	患者数	71,175人	65,137人	6,038人
	1日平均患者数	195人	178人	17人
外来	収益	17.9億円	17.9億円	±0円
	患者数	138,024人	135,024人	3,000人
	1日平均患者数	568人	556人	12人
当年度純増損		-2.8億円	-2.0億円	-0.8億円
一般会計繰入金		15.0億円	14.7億円	0.3億円
一般会計長期借入金残高		21.1億円	21.5億円	-0.4億円
累積欠損金		7.8億円	5.1億円	2.7億円

令和5年度は収支均衡に向け策定した「江別市立病院経営再建計画」の最終年度であることから、5類に移行した新型コロナウイルス感染症への対策を継続しながら、内科系二次救急輪番制への参画など、さまざまな取り組みを進めました。

また、「高度先進地域医療」(病院事業管理者が提唱する「患者様に寄り添う原点回帰の医療とデジタル技術を駆使した高度な先進的医療の融合」という考え方)の実現に向け、医育大学との共同研究を本格始動しました。

令和6年度は新たに策定した「江別市立病院経営強化プラン」の初年度となります。計画に掲げる「地域の医療をつなぎ、地域に密着した医療を提供し、地域の発展に貢献する病院」を実現するため、職員一丸となって医療の質と経営の質の両立を目指して、以下の事項に取り組みます。

主な取り組み事項

▼ 救急応需の継続や急性期医療の充実による収益最大化

- ・紹介患者受入れ促進や救急患者の受入れ継続、診療報酬制度に即した病床利用の最適化
- ・リハビリテーション部門の体制強化による入院患者などへの早期リハビリ介入などの取り組み
- ・「口から食べる」摂食嚥下ケアの推進を図る摂食嚥下チームの立ち上げ

▼ 外来機能の高度化と専門化、予防医療の充実

- ・「紹介受診重点医療機関」の指定を念頭においた紹介患者の受入れおよび逆紹介の推進
- ・健診スペースの環境改善と健診内容の充実、利用者拡大

▼ 「働き方改革」と「医療安全」の推進

- ・電子カルテおよび周辺システム活用による業務効率の改善、医療DXの推進
- ・部門横断的な業務整理や改善、タスクシェアなどによる「働き方改革」の推進
- ・チーム活動や研修の充実などを通じた安全管理体制の強化

▼ 広報活動の充実

- ・市立病院の医療機能や魅力をアピールするためのホームページなどの充実
- ・訪問活動や医師会活動、各種協議会への参加などによる地域の医療関係機関との顔の見える関係づくり

▼ 元気が出る職場づくりと人材育成の重視

- ・「江別市立病院経営強化プラン」に基づく経営目標の共有と目標を達成するための体制構築および進捗管理
- ・コミュニケーションの活性化や心理的安全性を高めるための取り組み

▼ 防災・感染症対策

- ・新型コロナウイルス感染症対策を中心とした感染防止対策や、職員などへの教育・啓蒙活動の実施

▼ 高度先進地域医療の実現、医育大学との共同研究

- ・健診センターを拠点とした北海道大学呼吸器内科学教室および市内企業との共同研究への継続的参画
- ・江南・南空知地域の地域医療の充実・発展を目的とした札幌医科大学消化器内科学講座との共同研究への継続的参画

下水道事業会計

54億8,082万円(前年度比1億2,383万円減)

主な事業

- ・管路整備事業 1億1,034万円
- ・管路施設改築更新事業 3億1,322万円
- ・処理場・ポンプ場施設改築更新事業 7億7,267万円

水道事業会計

36億9,897万円(前年度比4億1,219万円減)

主な事業

- ・配水管整備事業 3億2,697万円
- ・配水施設整備事業 1億4,326万円
- ・浄水施設整備事業 1億4,245万円

〔詳細〕 水道部総務課財務係
☎ 385-1214

令和6年度の上下水道事業は、上下水道ビジョンに基づき、老朽配水管の更新や耐震化、処理場・ポンプ場の設備更新などを行います。

上下水道